

4

現況観測

現況観測をおこないます。

電子野帳観測で対応している測量機は “TS” と “GNSS” です。

GNSS を使用した場合、GNSS の観測手簿等は作成できません。

GNSS については「GNSS」の「現況観測」を参照してください。

FIELD-POCKET 上でラスタは表示されません。

DMや飾りの設定はありません。

4-1 器械と接続する

FIELD-POCKETと、観測で使用する器械（TS）を接続します。

器械は電源を入れ、接続可能な状態にしておいてください。

ここでは、「DX-200i（Bluetooth）の場合」で説明します。

- 1 ホーム画面の「現況観測」をタップします。

- 2 現況観測画面の「接続」をタップします。



- 3 「メーカー」や「機種名」などを設定します。

- 4 「接続」をタップします。



以降の手順は

「電子野帳」の「接続」と同様です。
詳しくは「電子野帳」の「器械と接続する」を参照してください。

4-2 既知点上に器械を設置する

既知点上に器械を据えて後視点を観測し、器械を設置します。

■ 器械点、後視点を選択します

- 1 現況観測画面の
「器械設置」をタップします。

- 2 器械設置画面の
「既知点」をタップします。

- 3 「図面」または「座標」を
タップして、器械点、後視点
を選択します。

- 4 「基準標高」で器械標高
の計算方法を選択します。
(器械点にZ座標が入力さ
れている場合のみ、「器械高
入力」「自動計算」が設定可
能です。)

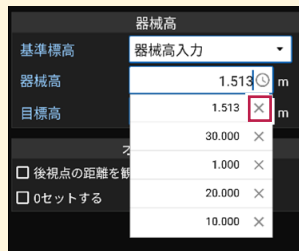
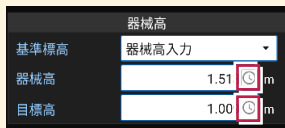
- 5 「器械高」 「目標高」を
入力します。

(「基準標高」の設定により
入力の有無が異なります。)



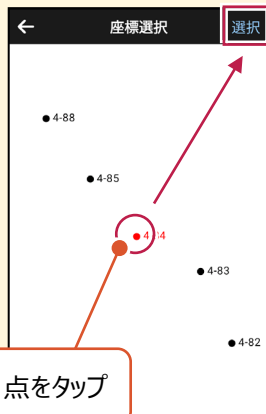
【器械高】 【目標高】を履歴から入力する場合は

【器械高】 【目標高】に
履歴があるときは、右側に
マークが表示されます。
マークをクリックして、履歴から
入力することもできます。
履歴の「×」をクリックすると、
履歴から削除されます。



【図面】から選択する場合は

図面上で使用する点をタップして選択し、[選択]をタップします。



【座標】から選択する場合は

座標一覧で使用する座標をタップして選択し、[選択]をタップします。



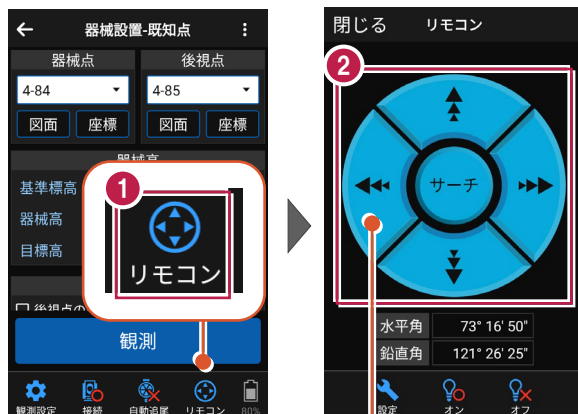
器械設置は現場データごとに必要です

器械設置は現場データごとに必要です。同一現場で現場データを分けている場合でも、他の現場データから器械設置の情報を取得することはできません。

■ プリズムをロックします（自動追尾の場合）

1 [リモコン] をタップします。

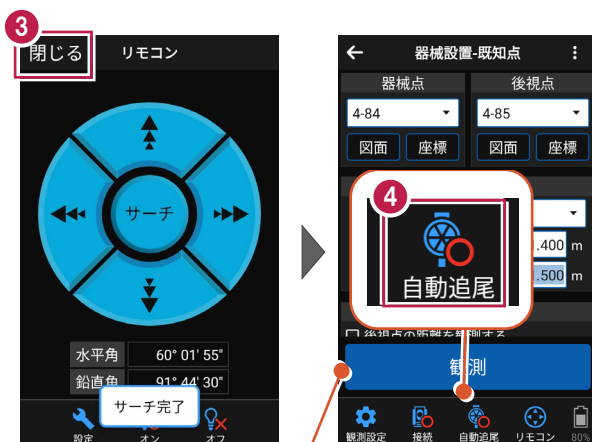
2 リモコンで器械をプリズムの方向に向けてから
[サーチ] をタップします。



外側をタッチすると、早く動きます。
内側をタッチすると、ゆっくり動きます。

3 プリズムがロックされると
「サーチ完了」
と表示されます。
[閉じる] をタップします。

4 プリズムがロックされ追尾中の
場合は、自動追尾のアイコ
ンに「○」が表示されます。



プリズムがロックされると自動で観測が開始されます。

■ 観測します

- 1 後視点にプリズムを設置し、
「観測」をタップします。
- 2 「OK」をタップします。



自動視準の場合は

「リモコン」で器械をプリズムに向けてから
「サーチ」し、「観測」します。

4-3 任意点に器械を設置する（後方交会法）

任意点上に器械を据えて後視点を2点以上測距し、後方交会法で器械を設置します。

■ 後視点（1点目）を選択します

- 1 現況観測画面の
[器械設置] をタップします。

- 2 器械設置画面の
[後方交会] をタップします。



- 3 観測する後視点（1点目）
を選択します。

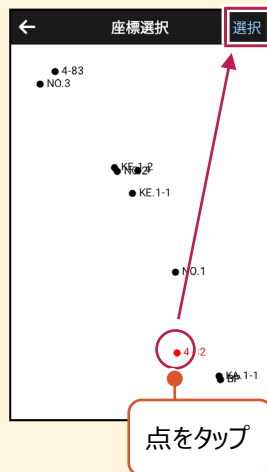
- 4 [目標高] を入力します。



【図面】から選択する場合は

図面上で使用する点をタップして選択し、[選択] をタップします。

※この時表示される図面は、データ管理画面の【図面表示】で選択されている図面です。



【座標】から選択する場合は

座標一覧で使用する座標をタップして選択し、[選択] をタップします。



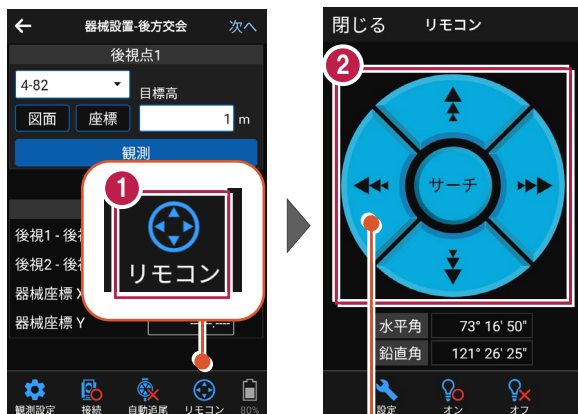
器械設置は現場データごとに必要です

器械設置は現場データごとに必要です。同一現場で現場データを分けている場合でも、他の現場データから器械設置の情報を取得することはできません。

■プリズムをロックします（自動追尾の場合）

1 「リモコン」をタップします。

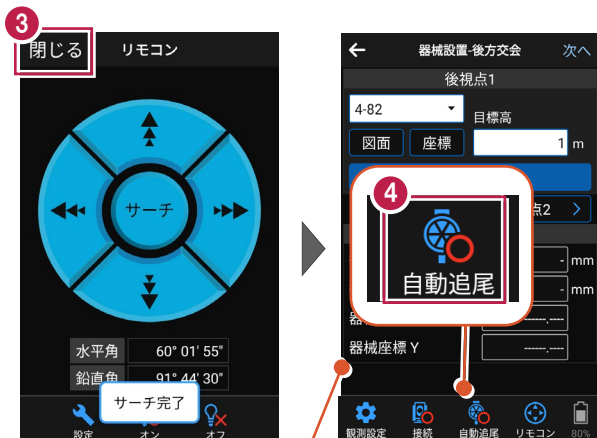
2 リモコンで器械をプリズムの方向に向けてから
「サーチ」をタップします。



外側をタッチすると、早く動きます。
内側をタッチすると、ゆっくり動きます。

3 プリズムがロックされると
「サーチ完了」
と表示されます。
「閉じる」をタップします。

4 プリズムがロックされ追尾中の
場合は、自動追尾のアイコン
に「○」が表示されます。

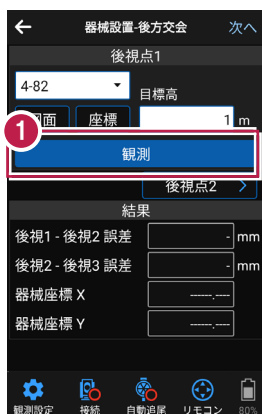


プリズムがロックされると自動で観測が開始されます。

■ 観測します

- 1 後視点（1点目）にプリズムを設置し、[観測]をタップします。

- 2 [後視点2]をタップします。



自動視準の場合は

[リモコン] で器械をプリズムに向けてから
[サーチ] し、[観測] します。

- 3 観測する後視点（2点目）を選択します。
1点目と同様に [観測] します。

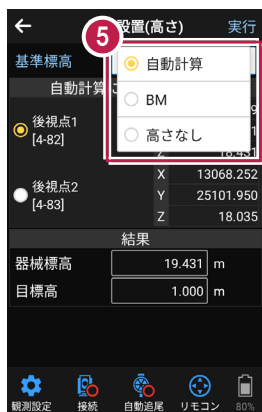
2点目

- 4 後方交会法で器械点が計算されます。
誤差を確認して [次へ] をタップします。



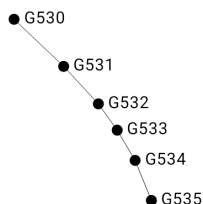
5 「基準標高」で器械標高の計算方法を選択します。

6 「実行」をタップします。
器械の設置は完了です。



4-4 線（例：道路）を観測する

道路（G530-G531-G532-G533-G534-G535）を観測する例で説明します。



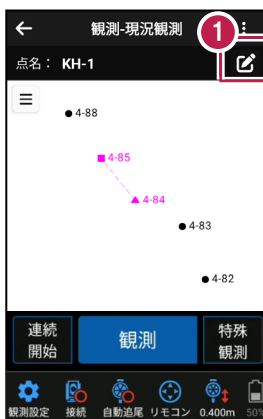
■ 現況観測を起動します

- 1 ホーム画面の「現況観測」をタップします。
- 2 現況観測画面の「観測」の「現況観測」をタップします。



■ 点名「G530」を設定します

- 1 点名の右の「編集」のアイコンをタップします。
- 2 点名を入力します。
ここでは「G530」と入力します。
- 3 「OK」をタップします。



■「線」を選択します

- 1 CADの左上の「メニュー」をタップします。
- 2 「線」をタップします。



■「G530」を観測します

- 1 「観測」をタップします。
- 2 観測が完了すると、次の点名「G531」が表示されます。

選択中のモード「線」が表示されます。



観測回数を変更する場合は

観測回数は右上のメニューの
「条件」で変更できます。



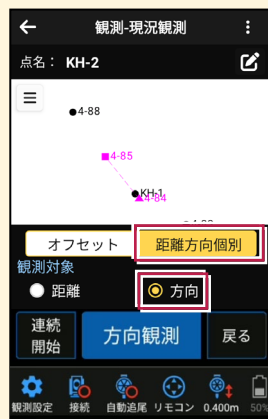
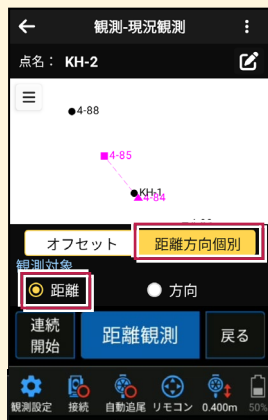
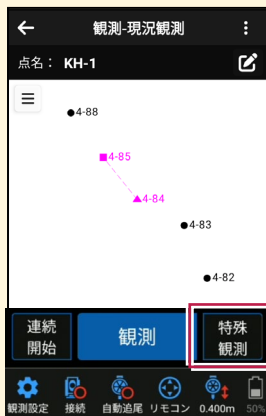
オフセット観測する場合は

「特殊観測」の「オフセット」
で方向とオフセット距離を指定
して観測します。



距離方向を個別に観測する場合は

〔特殊観測〕の〔距離方向個別〕で距離、方向を選択して距離、方向を観測します。



■「G531」を観測します

- 1 「観測」をタップします。
- 2 観測が完了すると、次の点名「G532」が表示されます。



■同様に「G535」まで観測します

- 1 「観測」をタップします。
- 2 観測が完了すると、次の点名「G533」が表示されます。



3 「観測」をタップします。

4 観測が完了すると、次の点名「G534」が表示されます。



5 「観測」をタップします。

6 観測が完了すると、次の点名「G535」が表示されます。



7 「観測」をタップします。

8 観測が完了すると、次の点名「G536」が表示されます。



■「線」の入力を終了します

1 CAD画面の左上の「OK」をタップします。



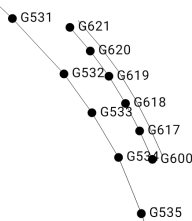
CAD 要素（線）を削除する場合は

CAD要素（線）は
CADメニューの「削除」で
削除できます。



4-5 平行（例：水路）を観測する

ここでは、幅「0.7m」の水路を左側（G600-G617-G618-G619-G620-G621）を観測して、入力する例で説明します。



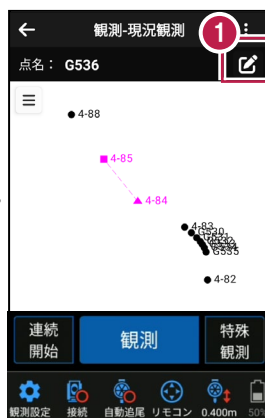
■ 現況観測を起動します

- 1 ホーム画面の「現況観測」をタップします。
- 2 観測画面の「観測」の「現況観測」をタップします。



■ 点名「G600」を設定します

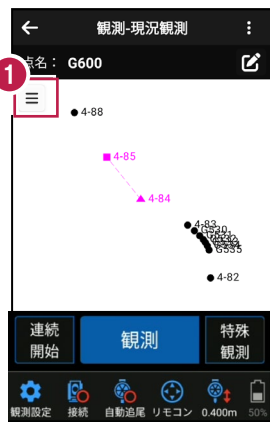
- 1 点名の右の「編集」のアイコンをタップします。
- 2 点名を入力します。
ここでは「G600」と入力します。
- 3 「OK」をタップします。



■「平行」を選択します

① CADの左上の[メニュー]をタップします。

② [平行] をタップします。



③ ここでは、次のように設定します。

〔基準線〕のチェックオン

〔線1〕のチェックオン

〔離れ〕：0.7

〔離れ方向〕：右

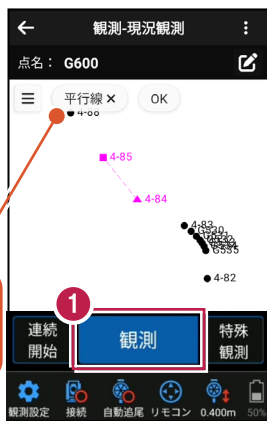
④ [OK] をタップします。



■「G600」を観測します

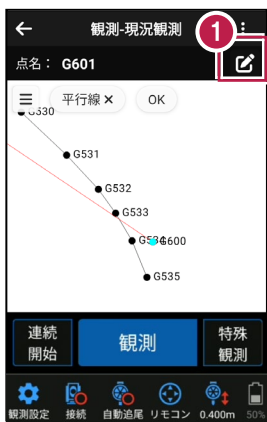
- 1 「観測」をタップします。
- 2 観測が完了すると、次の点名「G601」が表示されます。

選択中のモード「平行線」が表示されます。



■点名「G617」を設定します

- 1 点名の右の「編集」のアイコンをタップします。
- 2 点名を入力します。
ここでは「G617」と入力します。
- 3 「OK」をタップします。



■「G617」を観測します

- 1 「観測」 をタップします。
- 2 観測が完了すると、次の点名「G618」が表示されます。



■「G621」まで観測します

- 1 「観測」 をタップします。
- 2 観測が完了すると、次の点名「G619」が表示されます。



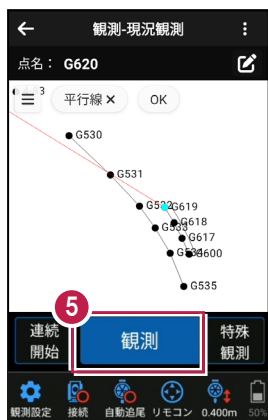
3 「観測」をタップします。

4 観測が完了すると、次の点名「G620」が表示されます。



5 「観測」をタップします。

6 観測が完了すると、次の点名「G621」が表示されます。



■「平行」の入力を終了します

- 1 CAD画面の左上の【OK】をタップします。



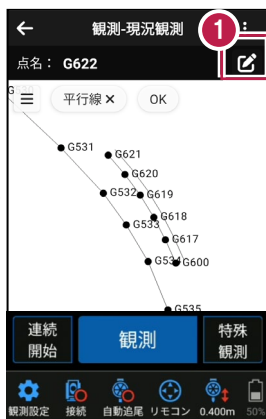
4-6 点（例：マンホール）を観測する

ここでは、マンホールの2点（G232、G237）を観測して入力し、メモを追加する例で説明します。



■ 点名「G232」を設定します

- 1 点名の右の「編集」のアイコンをタップします。
- 2 点名を入力します。
ここでは「G232」と入力します。
- 3 「OK」をタップします。



■ 「点」を選択します

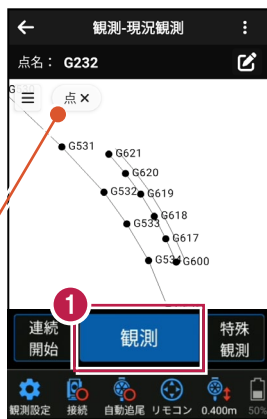
- 1 CADの左上の「メニュー」をタップします。
- 2 「点」をタップします。



■「G232」を観測します

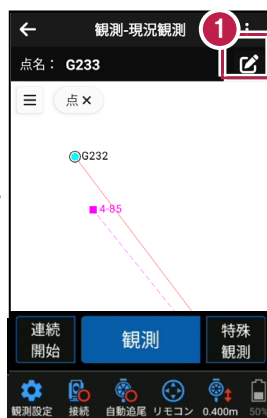
- 1 「観測」をタップします。
- 2 観測が完了すると、次の点名「G233」が表示されます。

選択中のモード「点」が表示されます。



■点名「G237」を設定します

- 1 点名の右の「編集」のアイコンをタップします。
- 2 点名を入力します。
ここでは「G237」と入力します。
- 3 「OK」をタップします。



■「G237」を観測します

- 1 「観測」をタップします。
- 2 観測が完了すると、次の点名「G238」が表示されます。



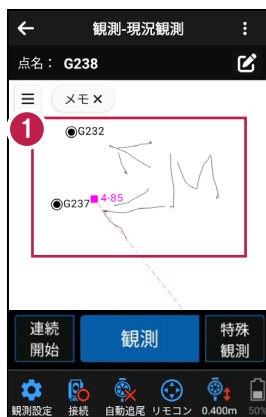
■「メモ」を選択します

- 1 CADの左上の「メニュー」をタップします。
- 2 「メモ」をタップします。



■「メモ」を入力します

- 1 メモを入力します。



CAD 要素（点、メモ）を削除する場合は

CAD要素（点、メモ）は
CADメニューの「削除」で
削除できます。



4-7 矩形（例：集水枡）を観測する

ここでは、器械点を変更して、矩形の3点（G721、G722、G723）を観測して入力する例で説明します。



■ 器械点を変更します

- 1 現況観測画面の
「器械設置」をタップします。

- 2 器械設置画面の「既知点」
をタップします。



- 3 「図面」または「座標」を
タップして、器械点、後視点
を選択します。

- 4 「器械高」【目標高】を
入力します。

- 5 「観測」をタップします。

- 6 観測を終了したら「OK」を
タップします。



■ 点名「G721」を設定します

- 1 点名の右の「編集」のアイコンをタップします。
- 2 点名を入力します。
ここでは「G721」と入力します。
- 3 「OK」をタップします。



■ 「矩形」を選択します

- 1 CADの左上の「メニュー」をタップします。
- 2 「矩形」をタップします。



■「G721」を観測します

- 1 「観測」をタップします。
- 2 観測が完了すると、次の点名「G722」が表示されます。

選択中のモード「矩形」が表示されます。



■「G722」を観測します

- 1 「観測」をタップします。
- 2 観測が完了すると、次の点名「G723」が表示されます。



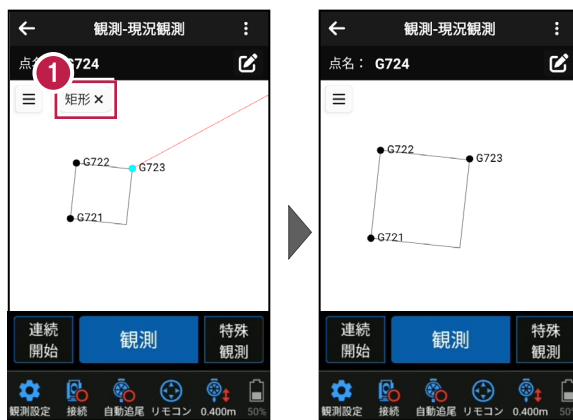
■「G723」を観測します

- 1 「観測」をタップします。
- 2 観測が完了すると、矩形が入力され、次の点名「G724」が表示されます。



■「矩形」の入力を終了します

- 1 CAD画面の「矩形×」をタップします。



4-8 リンクで写真を設定する

ここでは、写真を撮影して器械点4-88にリンク設定する例で説明します。

● 4-88

■「リンク」を選択します

- 1 CADの左上の「メニュー」をタップします。
- 2 「リンク」をタップします。

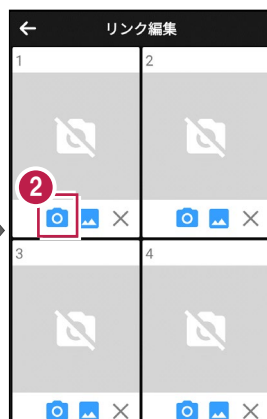
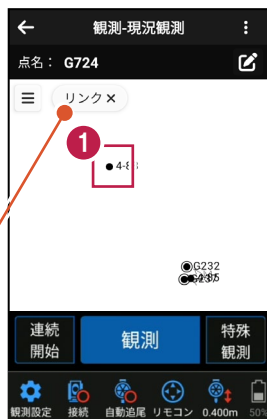


■「4-88」の写真を撮影します

① 「4-88」をタップします。

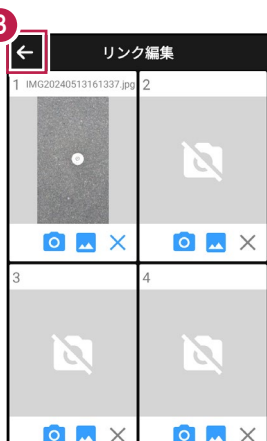
② [カメラ] のアイコンをタップして、写真を撮影します。

選択中のモード「リンク」が表示されます。



③ 画面左上の [←] をタップします。

④ 「4-88」にピンが表示されます。



CAD 要素（リンク）を削除する場合は

CAD要素（リンク）は
CADメニューの「削除」で
削除できます。

